

ウオダス 漁海況速報 No. 1957

発行日 平成29年7月21日

http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2184

発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所

TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156

住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10



7月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
			○ 漁海況	□ 漁況		

○スルメイカの長期漁況予報が発表
されました

○日本海沖合のハタハタ分布調査結果
0歳魚の分布密度は前年を上回る
1歳魚の分布密度は前年を下回る

スルメイカ	釣り	6隻	760.0kg
クロマグロ	延縄	16隻	3,036.5kg
ウスマバル	釣り	13隻	187.8kg
(777.1kg)	刺網	10隻	589.3kg

マダイ	釣り	1隻	19.2kg
(298.2kg)	定置網	3隻	266.1kg
	底建網	1隻	12.9kg
マイワシ	定置網	3隻	40,650.0kg
サバ類	定置網	2隻	70.0kg
(180.0kg)	底建網	1隻	110.0kg

スルメイカ	釣り	5隻	625.0kg
ウスマバル	釣り	3隻	66.4kg

スルメイカ	釣り	53隻	6,025.0kg
ブリ	釣り	2隻	24.2kg

スルメイカ	釣り	22隻	2,495.0kg
クロマグロ	延縄	3隻	83.0kg
ウスマバル	釣り	12隻	284.5kg
(1,220.5kg)	刺網	13隻	936.0kg

スルメイカ	定置網	1隻	225.0kg
マダイ	定置網	7隻	742.2kg
(805.9kg)	底建網	6隻	63.7kg
ブリ	定置網	2隻	121.9kg
(144.9kg)	底建網	3隻	23.0kg
ウスマバル	底建網	1隻	2.5kg
(4.2kg)	籠	1隻	1.7kg
マイワシ	定置網	1隻	150.0kg
サバ類	定置網	4隻	484.5kg
(1,018.5kg)	底建網	4隻	534.0kg

スルメイカ	釣り	19隻	645.0kg
マダイ	釣り	4隻	23.3kg
(83.0kg)	定置網	6隻	59.7kg
ブリ	定置網	2隻	34.0kg
ウスマバル	釣り	9隻	113.3kg
マダラ	釣り	1隻	23.0kg
サバ類	定置網	7隻	1,865.0kg

とりまとめ中			
--------	--	--	--

とりまとめ中			
--------	--	--	--

マダイ	定置網	2隻	522.0kg
クロマグロ	定置網	2隻	45.0kg
ブリ	定置網	1隻	14.0kg

スルメイカ	釣り	376隻	173,125.0kg
クロマグロ	定置網	7隻	15.0kg
ブリ	定置網	10隻	3,720.0kg
マイワシ	まき網	4隻	747,112.0kg
サバ類	定置網	10隻	16,838.0kg

とりまとめ中			
--------	--	--	--

スルメイカ	釣り	275隻	91,665.0kg
ブリ	定置網	5隻	1,222.0kg
サバ類	定置網	5隻	2,227.0kg

スルメイカ	釣り	13隻	2,760.0kg
(2,830.0kg)	定置網	3隻	70.0kg
ヤリイカ	定置網	1隻	20.0kg
マダイ	釣り	7隻	30.9kg
(413.8kg)	延縄	1隻	11.7kg
	定置網	12隻	369.0kg
	刺網	1隻	2.2kg
クロマグロ	釣り	4隻	268.4kg
(385.0kg)	定置網	4隻	116.6kg
ブリ	釣り	2隻	8.5kg
(715.7kg)	定置網	7隻	707.2kg
ウスマバル	釣り	9隻	89.6kg
サバ類	定置網	7隻	138.3kg

マダイ	釣り	47隻	578.9kg
(1,650.5kg)	延縄	17隻	377.8kg
	底建網	16隻	689.7kg
	刺網	2隻	2.8kg
	籠	1隻	1.3kg
ブリ	釣り	7隻	53.7kg
(1,937.4kg)	底建網	15隻	1,880.9kg
	刺網	1隻	2.8kg
ウスマバル	底建網	3隻	1.6kg
(4.9kg)	刺網	2隻	3.3kg
サバ類	底建網	9隻	372.0kg
アブラツノザメ	刺網	1隻	56.0kg

○スルメイカ長期漁況予報

7月20日、日本海区水研及び北海道区水研は関係機関の情報を取りまとめ、表記の予報を発表しました。

日本海 (8~12月)

- ・全体の来遊量は不漁の前年並で、近年平均を下回る
- ・道南・津軽では前年並みで、近年平均を下回る
- ・本州北部日本海および西部日本海では近年同様、漁場が形成されにくい
- ・沖合域では前年並みで、近年平均を下回る。漁場は北海道西沖で8月~11月、大和体周辺海域で11月~12月に形成される

太平洋 (8~9月)

- ・常磐~道南太平洋海域の来遊量は前年並、道東太平洋海域は前年を下回る
- ・道東太平洋海域：来遊量は前年を下回る。魚体は前年並
- ・津軽海峡~道南太平洋海域：来遊量は前年並。魚体は前年より小さい
- ・常磐~三陸海域：来遊量は前年並。魚体は前年並

沿岸各地の水温 (7月16日～20日)

日本海 22℃～24℃台 津軽海峡 19℃～22℃台
 陸奥湾 21℃～23℃台 太平洋 17℃～20℃台

今回は平均前回差が
 +0.6度となりました。

前年と比べると、日本海が+2.0度、津軽海峡が+1.9度、陸奥湾が+2.7度、太平洋が+2.1度となり、平均前年差は+2.2度となりました。

すべての地点で平年を上まわっており、日本海側で「かなり高め」、その他の海域では「はなはだ高め」となっています。

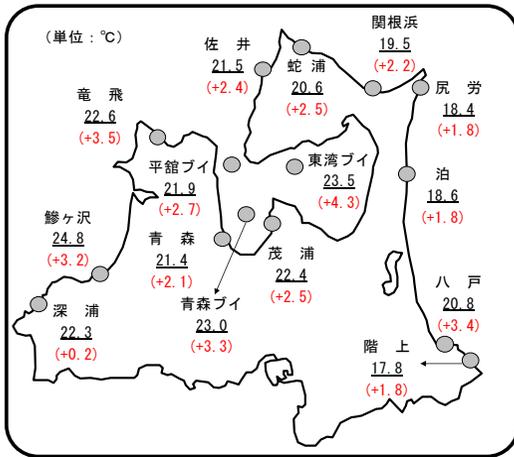


図 定地水温(7月16日～20日) 平均値(平年差)ブイは1m

表 沿岸各地の水温 (7月16～20日)

(単位:℃)

	水温	前回差	前年差	平年差	
日本海	深浦	22.3	+0.5	+1.4	+0.2
	鯨ヶ沢	24.8	+0.4	+2.6	+3.2
	平均	23.6	+0.5	+2.0	+1.7
津軽海峡	尻飛	22.6	+1.4	+2.3	+3.5
	佐井	21.5	+1.4	+2.3	+2.4
	蛇浦	20.6	+0.7	+1.8	+2.5
	関根浜	19.5	+0.8	+1.3	+2.2
	平均	21.0	+1.1	+1.9	+2.7
陸奥湾	青森	21.4	+2.1	+1.8	+2.1
	茂浦	22.4	-2.0	+1.9	+2.5
	平館ブイ	21.9	+1.7	+2.1	+2.7
	青森ブイ	23.0	-0.6	+3.4	+3.3
	東湾ブイ	23.5	+0.4	+4.3	+4.3
平均	22.4	+0.3	+2.7	+3.0	
太平洋	尻労	18.4	+1.1	+0.8	+1.8
	泊	18.6	+0.9	+1.5	+1.8
	八戸	20.8	-0.3	+4.1	+3.4
	階上	17.8	+1.0	+1.9	+1.8
	平均	18.9	+0.7	+2.1	+2.2
全体平均	21.3	+0.6	+2.2	+2.5	

太平洋の海況

(7月19日～20日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は20℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比べて1～2度昇温しています。これは前年同期と比べて3～4度高い水温です。

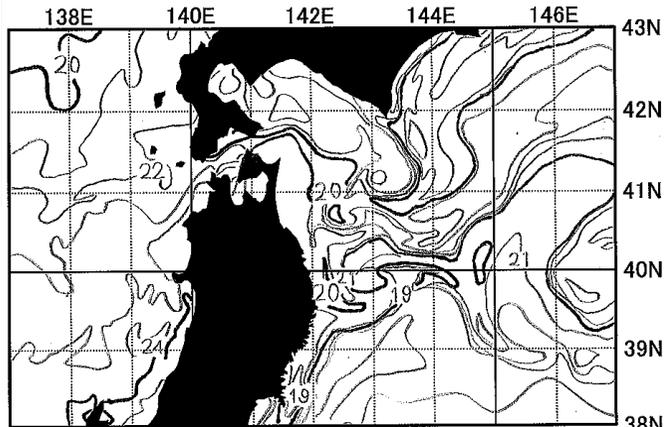
日本海の場合

(7月19日～20日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は22～23℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べてわずかに昇温しています。これは前年同期と比べ1～2度高い水温です。



資料：(一社) 漁業情報サービスセンター 北部太平洋海況速報 第31号 7月21日発行

○青森県日本海沖合のハタハタ分布調査結果について

2017年4月～6月の各月に青森県日本海の十三沖、高山沖、出来島沖の水深100m～300mに設定した各調査点で、試験船青鵬丸(65トン)により

オッタートロール海底曳を行い、ハタハタの分布密度を調査しましたので、その結果をお知らせします。

0歳魚は4月～6月を通じて分布し、密度は5月に165.1個体/1,000m²と最も高く、前年を上回り、2010年以降では8ヶ年中4番目の高さでした。

1歳魚も4月～6月を通じて分布し、密度は4月に35.8個体/1,000m²と最も高く、前年を下回り、2010年以降では8ヶ年中6番目の高さでした。

なお、本調査は7月も継続して行っており、今後、調査結果をとりまとめ昨冬の本県沿岸における年齢別の漁獲状況と併せて今冬の来遊資源の多寡や年齢構成を予測し、予測結果をホームページでお知らせします。

(資源管理部)

2016年0歳魚 2016年1歳魚 2017年0歳魚 2017年1歳魚

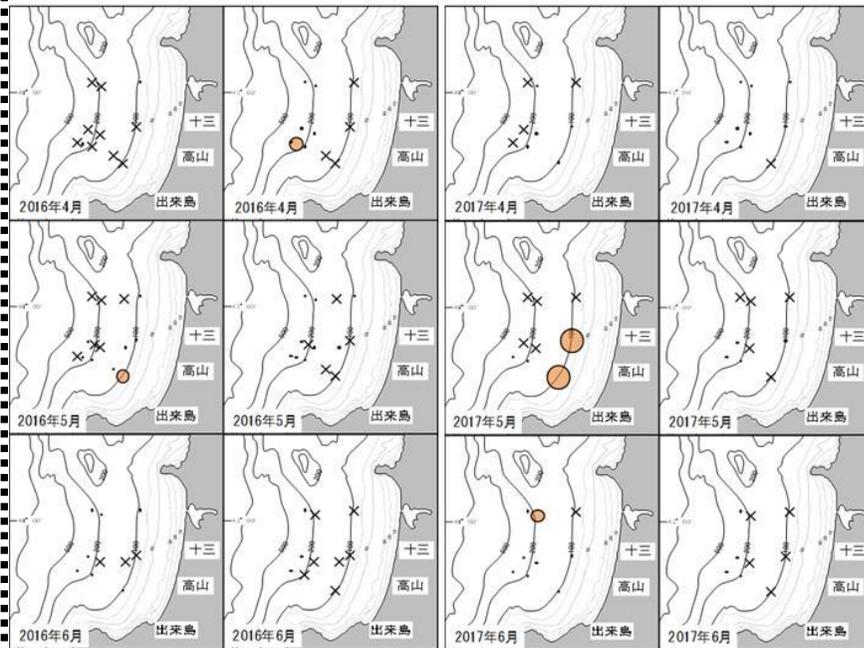


図 オッタートロール海底曳によるハタハタ分布密度

